

Oracle® Data Integrator Adapter for Hyperion® Planning Readme

リリース 9.3.1.1

部品番号: E06146-01

2008 年 5 月

原典情報: Oracle Data Integrator Adapter for Hyperion Planning Readme, Release 9.3.1.1

Readme ファイル

このファイルの内容は次のとおりです。

目的.....	1
サポートされるオペレーティング・システム	2
インストール手順.....	2
前提条件.....	2
互換性のあるソフトウェア	2
アダプタのインストール	2
このリリースでインストールされるファイル	3
ヒントおよびトラブルシューティング	3
Hyperion 製品ドキュメントへのアクセス.....	3

目的

このドキュメントには、このリリースの Oracle Data Integrator Adapter for Hyperion Planning に関する重要な最新情報が記載されています。このアダプタを使用すると、Oracle Data Integrator でメタデータおよびデータを Hyperion Planning - System 9 アプリケーションにロードできます。Oracle Data Integrator Adapter for Planning をインストールする前に、ここに記載された情報をよくお読みください。

サポートされるオペレーティング・システム

このリリースの Oracle Data Integrator Adapter for Hyperion Planning では、次のオペレーティング・システムがサポートされています。

- Windows (x86、32 ビット)
 - Windows XP
 - Windows Server 2000 (SP4)
 - Windows Server 2003 (SP1)
- UNIX (32 ビット)
 - Solaris 9 および 10 (SPARC)
 - AIX 5.2 ML7 および 5.3 ML3 (PowerPC)
 - HP-UX 11.11 (RISC)

インストール手順

前提条件

- Oracle Data Integrator 10.1.3.2 以上をインストールする必要があります。
- Oracle Data Integrator トポロジ・マネージャを通じて Hyperion Planning テクノロジをインポートする必要があります。
- Oracle Data Integrator の要件に従って、SQL Server および DB2 などのデータベースとの接続に必要な JDBC ドライバをコピーおよび設定する必要があります。詳細は、『Oracle Data Integrator ユーザーズ・ガイド』を参照してください。

互換性のあるソフトウェア

このリリースの Oracle Data Integrator Adapter for Hyperion Planning は、次の Oracle Data Integrator および Planning のリリースと互換性があります。

- Oracle Data Integrator 10.1.3.2 以上
- Planning 9.2.0.3 以上

アダプタのインストール

注意: アダプタをインストールする前に、Oracle Data Integrator のインストール・ディレクトリをバックアップしてください。

Oracle Data Integrator Adapter for Planning をインストールするには、このリリースに含まれている `odiap_93110.zip` ファイルを Oracle Data Integrator のインストール・ディレクトリに解凍します。

このリリースでインストールされるファイル

このリリースに含まれている `odiap_93110.zip` ファイルを解凍すると、次のアイテムが Oracle Data Integrator のインストール・ディレクトリにコピーされます。

- Hyperion Planning テクノロジ: Planning アプリケーションに接続できるようにデータ・サーバーを定義します。
- 2つのナレッジ・モジュール (KM) :
 - RKM for Hyperion Planning: Planning アプリケーションをリバースエンジニアリングし、Oracle Data Integrator インタフェースのターゲットとして使用されるデータ・モデルを作成します。
 - IKM for Hyperion Planning: Planning アプリケーションにメタデータおよびデータをロードします。

ヒントおよびトラブルシューティング

- Planning アプリケーションに接続できない場合は、次の事項を確認してください。
 - トポロジ・マネージャのデータ・サーバー構成が `hostname:port` 書式を使用して指定されている。
 - 物理スキーマ定義に、正しい Planning アプリケーション名が入力されている。
 - Planning サーバーが実行中であり、適切なポート（デフォルトは 11333）で RMI サービスを実行している。
- Oracle Data Integrator には非リレーショナルのターゲットの制限があるため、「実行」タブの「オペレータ」で、「挿入」、「更新」、「削除」および「エラー」の統計が Planning のすべてのロードで 0 として表示されます。成功および失敗した行について正しい統計を表示するには、次の手順を実行します。
 1. Planning アプリケーションにデータをロードするセッションを開きます。
 2. 「統計をレポート」ステップを開きます。
 3. 「実行」タブに移動します。
統計を示すスタック・トレースが表示されます。

Hyperion 製品ドキュメントへのアクセス

各 Hyperion 製品ガイドの最新バージョンを Oracle Technical Network (OTN) Web サイト (<http://www.oracle.com/technology/index.html>) の「Documentation」領域からダウンロードできます。

各製品のガイドは、Oracle Technical Network (OTN) Web サイトでのみダウンロードできる点に注意してください。



Copyright ©2007, Oracle and / or its affiliates. All rights reserved.
<http://www.oracle.com>